

市民のチカラとアイデアで取り組む地域活動

Kaikaku Project

2022.06.19



333
Sài Gòn
ハローサイゴン

VIETNAM KITCHEN



TAKE AWAY

WHAT IS BANH MI
GRAND OPENING

温かい Phở
7オ-

鶏 牛
★ 鶏牛 240円
★ 牛 260円

20

VIETNAM KITCHEN
OPEN
10:00AM - 10:00PM
Closed MONDAY

美味しい
フォー
あります。

世界にもファンの多いベトナム料理

ハートニー
ベトナム風バンナムサイゴン

目次

01

活動コンセプト

02

活動紹介

03

人・モノ・金

PROFILE :

認定NPO法人KAIKAKUPROJECT

代表 立花 祐平

福岡県宗像市出身。

東福岡高校、明治大学商学部商学科卒業。

2008年株式会社CSK入社。大阪での営業職を経て2010年に退社、福岡にて改革プロジェクトを立ち上げる。2014年にNPO法人化。2018年より福岡県安心・安全まちづくりアドバイザーを務める。2019年一般社団法人PENTAGONを設立、代表理事を兼任。



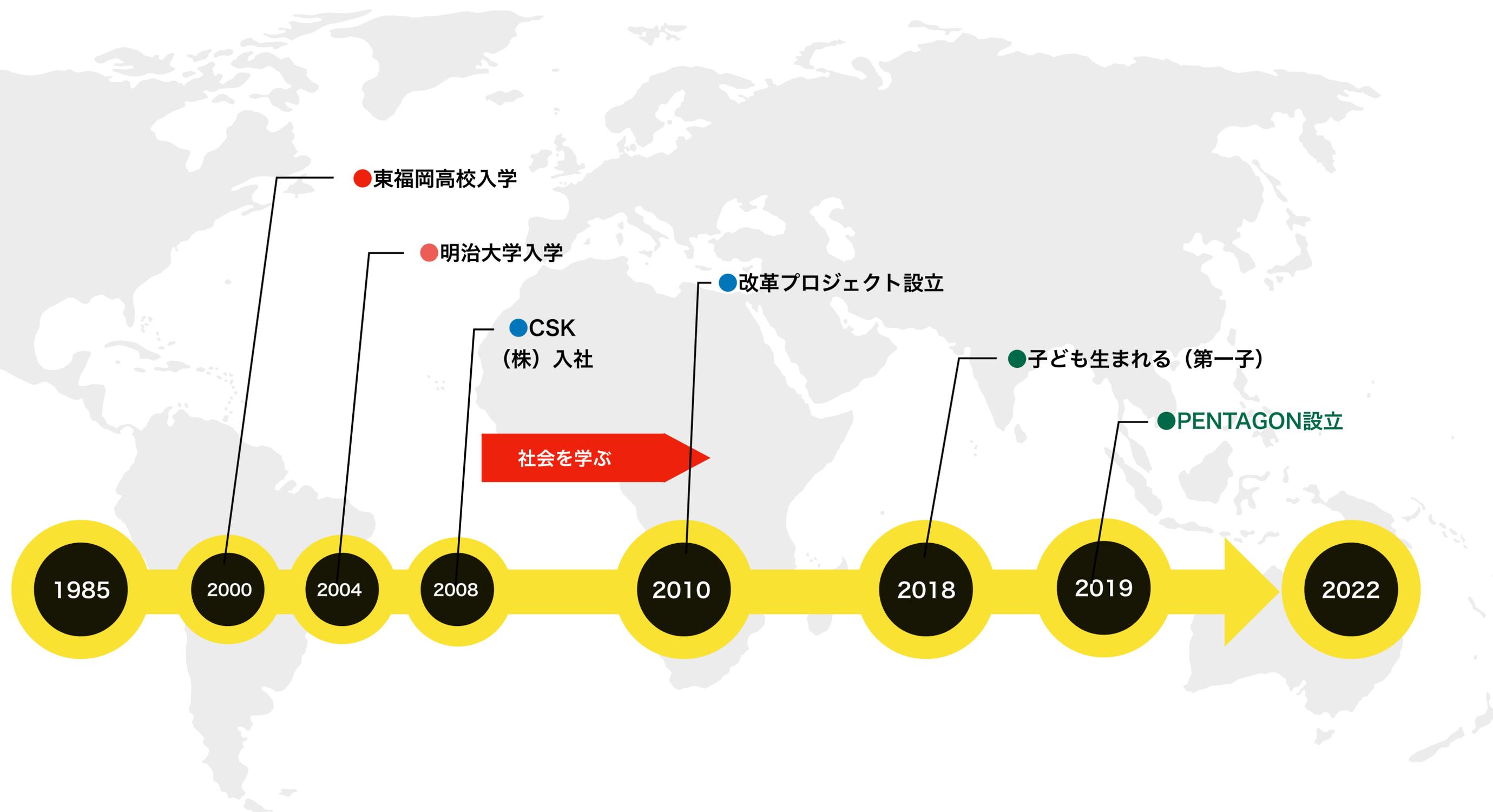
スポーツで挑む、社会課題

kaikaku
project



PENTAGON

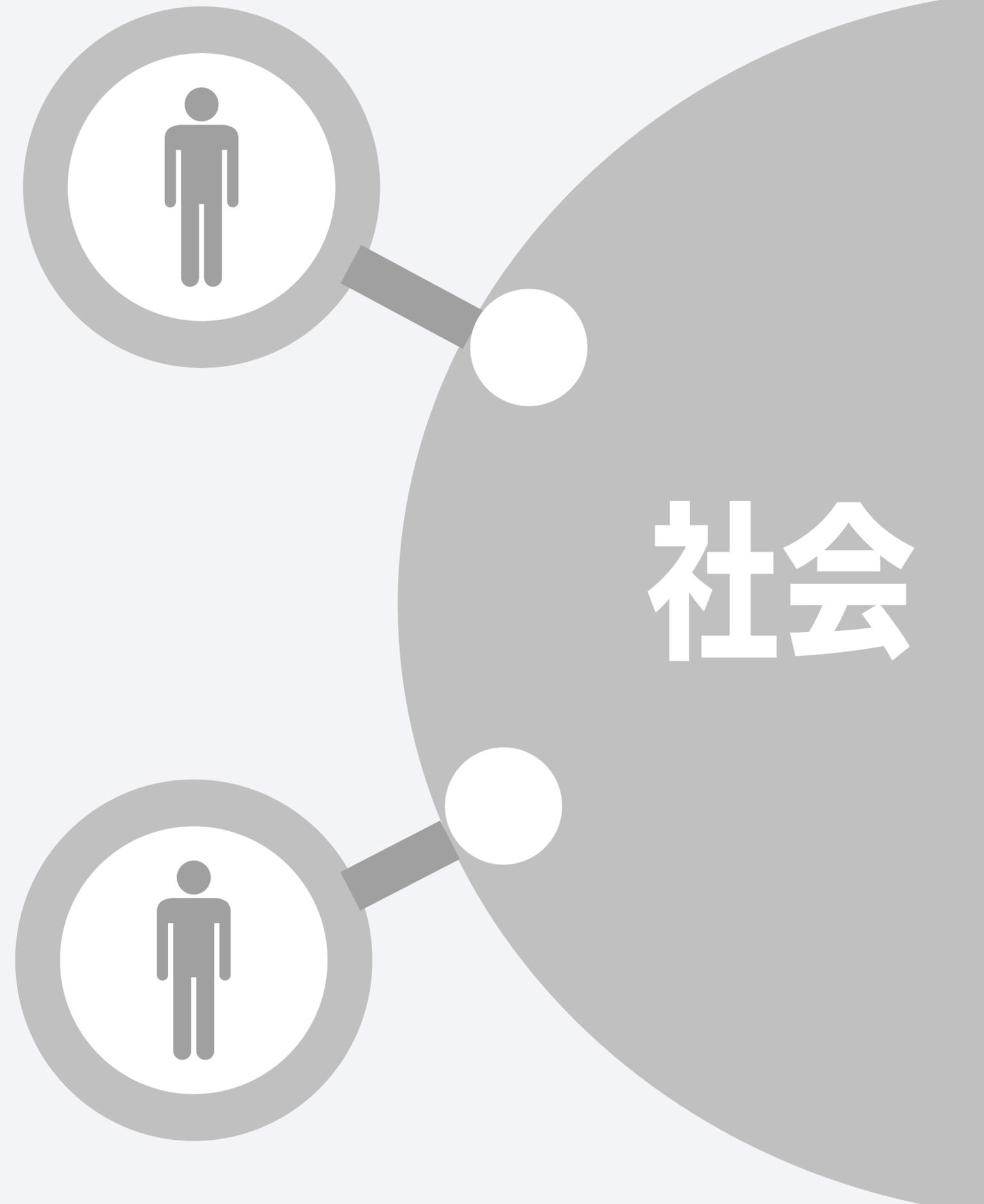
立花の経歴



スポーツで挑む、社会課題

***kaikaku
project***

—市民が社会に関わる機会・受け皿をつくる

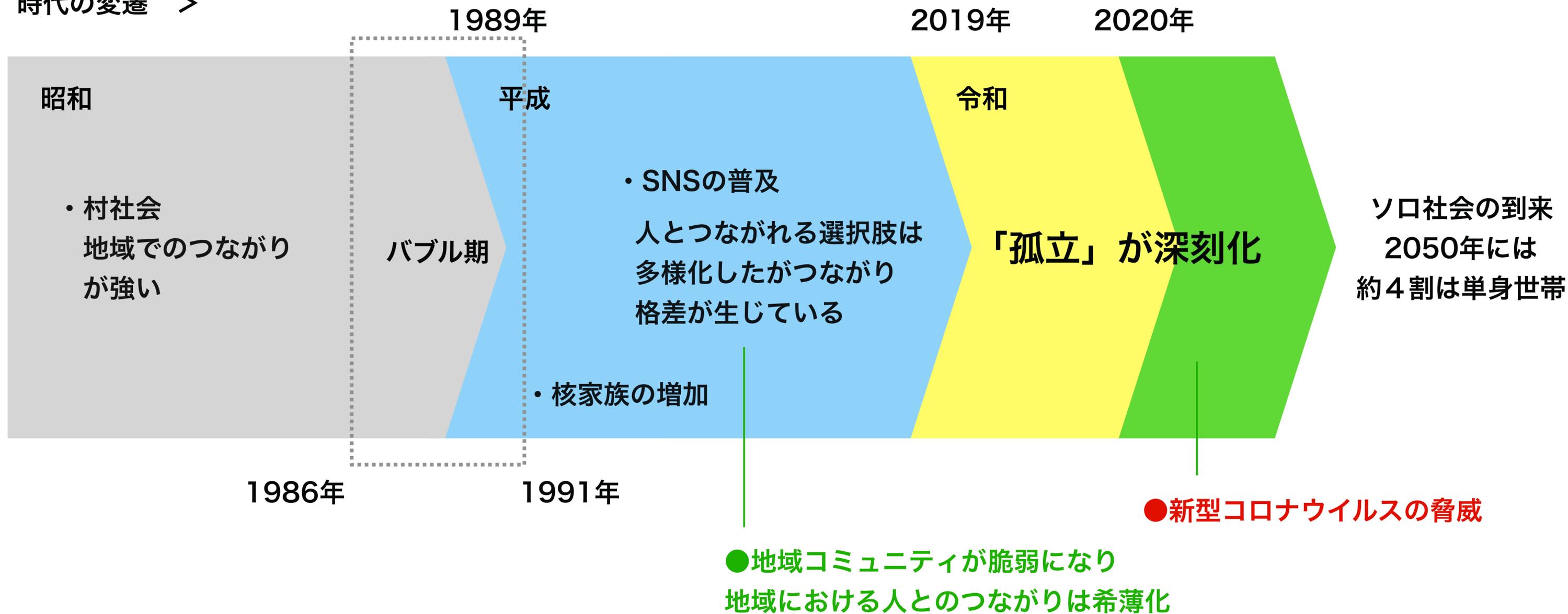


1

Kaikaku Project CONCEPT

コミュニティの形成

時代の変遷 >

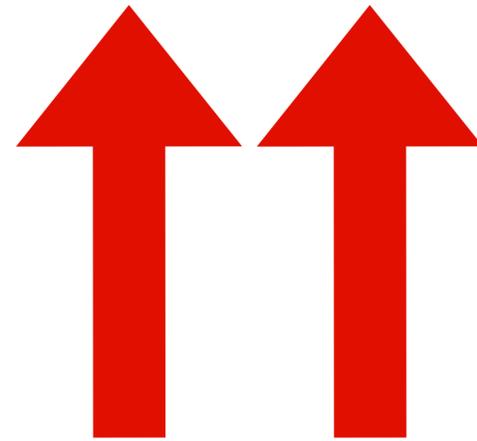


物質的な豊かさ

テクノロジーの進化

個の尊重

働きやすさ

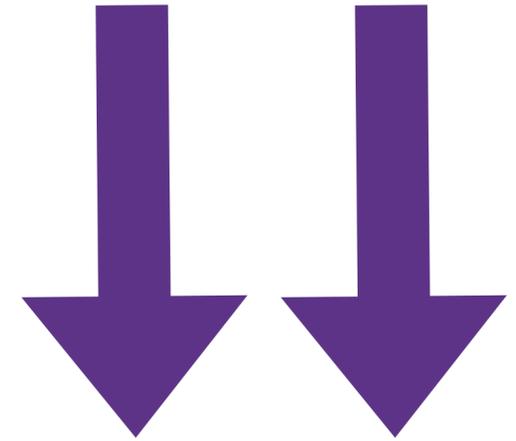


幸福度

人とのつながりの密度

孤立

生きるエネルギー



Kaikaku Project CONCEPT

これからの動向

WHOによる健康の定義

「健康とは、身体的・精神的・社会的にWell-beingな状態」

2020年

2022年

2030年



孤立が引き起こす
社会課題

- ・ 孤立死 / 3万人
- ・ 自殺者 / 3万人
- ・ 引きこもり / 115万人
- ・ 児童虐待 / 19万件

孤立

豊かさ

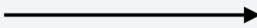
豊かさの再定義
Re: Wealth

- ・ 大量生産・大量消費を
背景にした物質的豊かさ
- ・ 資本主義の行き詰まり

理事・・・5人
スタッフ・・・3人

総会・・・年1回
理事会・・・月2回
事業別MT・・・月1回

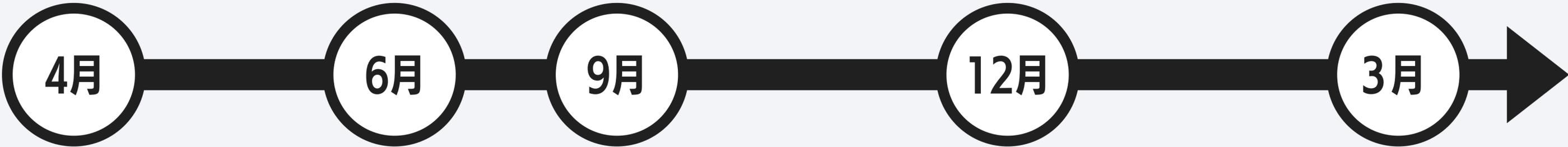
・事業計画書



・総会開催

・アニヴァーサルレポート
・パトラン通信

・個人寄付追い込み
・ふるさと納税



パトラン
PATROL RUNNING

街を走ってパトロールする市民主体の取り組み



パトラン
とは？

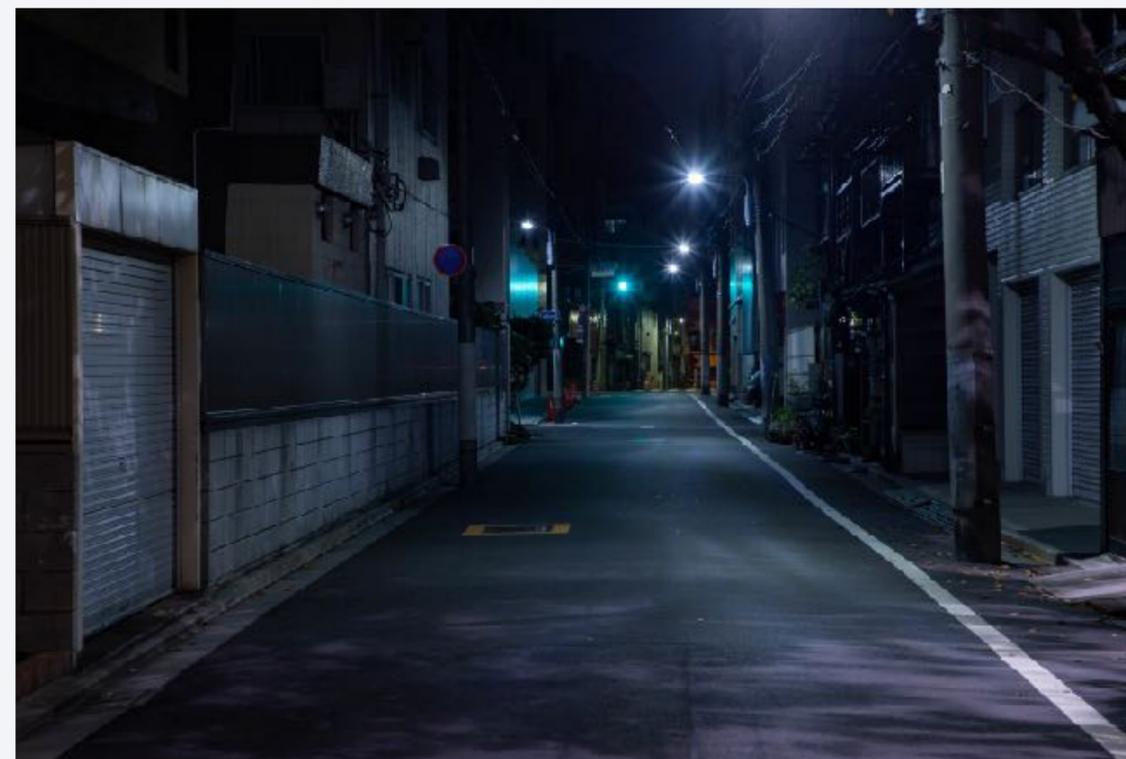
パトランの主役は市民です。赤いTシャツを着て、夜間や下校時間にランニングをしながらパトロールを行う活動です。全国42都道府県で約2,400人の「パトランナー」が個人やチームを組んで活動。防犯に加え、地域での仲間づくりや健康促進など個々人のウェルビーイングの向上にもつながります。世代が交わりながら、自分に合う運動スタイルや頻度で緩やかに活動することで、地域防犯の目となり犯罪抑止に寄与しています。

PATROL RUNNING

■ パトランとは？

きっかけは不審者の被害に遭ったこと

パトランのきっかけは知人女性が駅から自宅へ帰宅する途中に 不審者の被害にあったことでした。その時は大きな被害とはならなかったものの、彼女の心には確かな傷跡が残りました。 それを間近で見ていた代表の立花は「安全だとばかりに思っていた自分の住む地域でこんなに危険な目に遭って心が傷づいている人がいる」と同じような被害を生まないために防犯パトロール活動を始めます。2013年1月8日のスタート以降、地道に活動エリアと人数を増やしてきました。





VISION

**子どもや女性、お年寄りが
安心して暮らせる地域社会
を実現する**

社会
課題

街頭犯罪
と
体感治安

担い手の
高齢化

社会的孤立

孤立が引き起こす社会課題

社会的孤立

孤立死 / 3万人

自殺者 / 3万人

引きこもり / 115万人

児童虐待 / 19万件

沿
革

- 2012 防犯パトロール活動開始
- 2013 福岡県宗像市でパトランスタート
- 2015 パトランJAPAN発足
- 2017 活動メンバー数が1,000人を突破
- 2018 パトランチーム数10チームに
- 2020 活動メンバー数が2,000人を突破



パトランでの取り組み

パトランでは大きく4つの取り組みを進めています。

街頭犯罪の抑制

子どもの安全

環境美化

防犯啓発

パトランの時間帯と方法

夜間パトロール



主に20時～23時の夜間帯で、駅や繁華街、住宅地を中心に行います。

下校時間パトロール



15～17時の子どもの下校時間帯に合わせた見守りパトロールを行います。

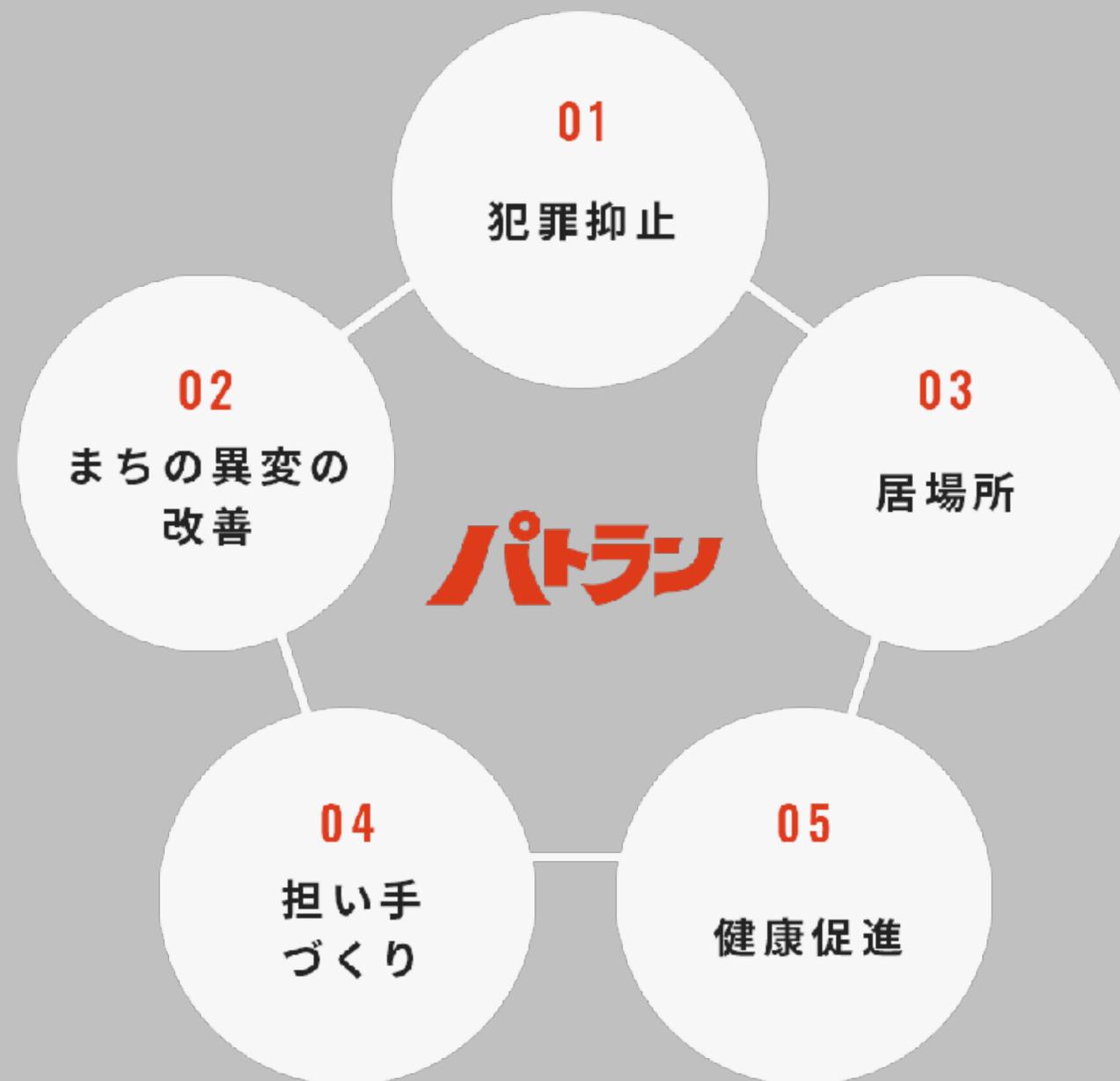
ごみ拾いパトロール



ウォーキングをベースに街に落ちているごみを拾い街の美化に努めています。

パトランによる**効果**

パトランによる効果は「社会への影響」と「参加者個々人への影響」の2つに大別できます。



パトランによる活動実績：年間人数

パトランでは、1年間の述べ活動人数と活動時間を可視化しています。

活動人数（2021年度）

30,828人

活動時間（2021年度）

27,193時間



全国での活動人数は年々増加しています。集計はパトラン集計ツールパトっちによる入力値で算出

2020年度実績

都道府県別ランキング

都道府県対抗!

パトランランキング

パトランの実施回数の県別ランキングです。激戦の2020年を制したのは山形県!

2位の愛知県を1510人差で引き離し、初代パトラン王国として君臨する結果になりました!



1. 山形県 5,421人

2. 愛知県 3,911人

3. 福岡県 3,398人

4. 千葉県 2,216人

5. 京都府 1,890人

6. 宮城県 1,859人

7. 栃木県 1,699人

8. 滋賀県 1,295人

9. 東京都 1,165人

10. 佐賀県 1,155人

11. 茨城県 878人

12. 岩手県 759人

13. 兵庫県 616人

14. 神奈川県 497人

15. 群馬県 493人

16. 三重県 320人

17. 青森県 301人

18. 熊本県 258人

19. 北海道 206人

20. 埼玉県 200人

21. 沖縄県 197人

22. 奈良県 145人

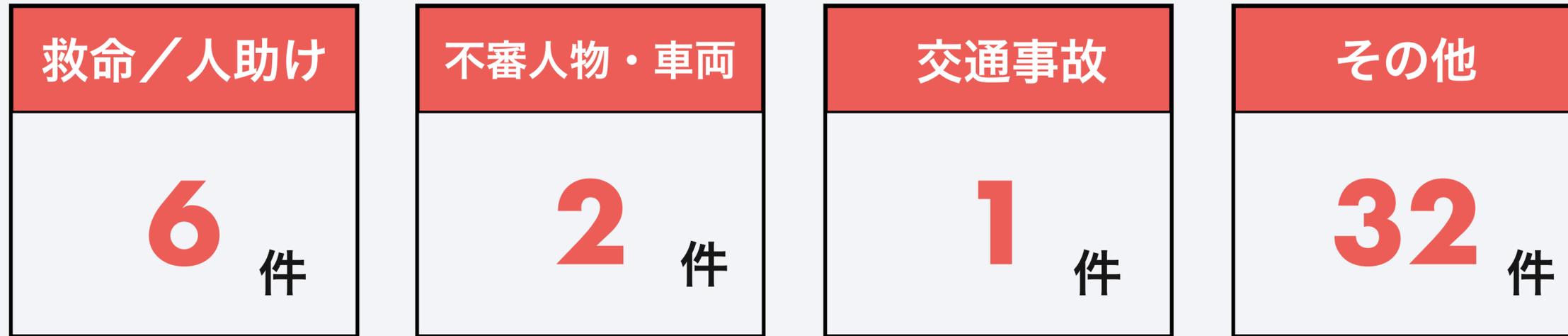
23. 宮崎県 113人

24. 鹿児島県 97人

25. 長崎県 96人

パトランによる活動成果

■現場での対応



■街の異変の報告



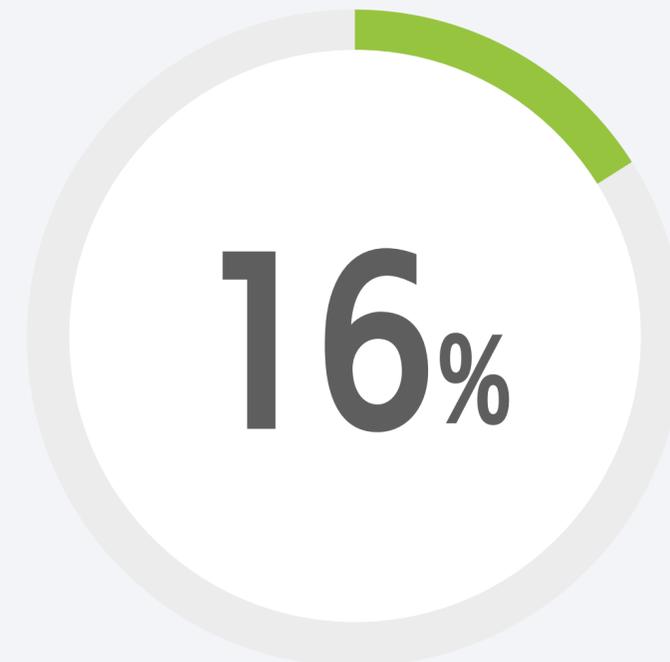
参加メンバーの年齢層の割合

一般的なパトロールと比較し、10～40代の割合が高いことが特徴です。

パトランの10～40代の割合

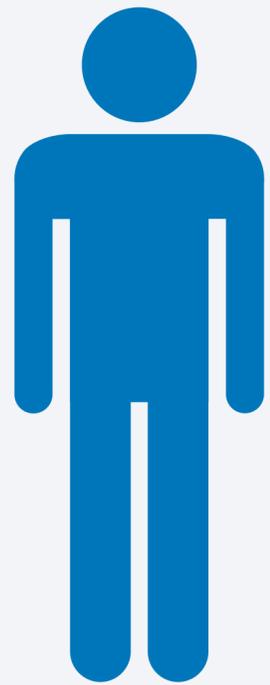


一般的なパトロールの10～40代の割合



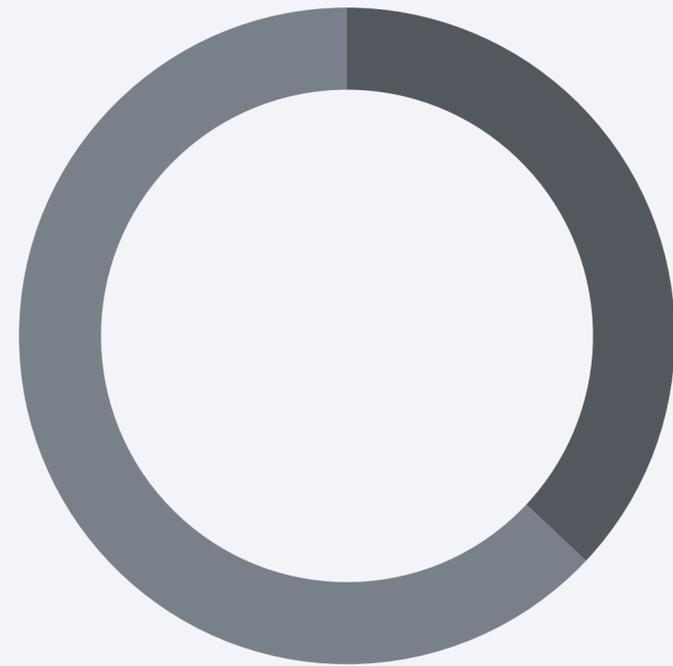
メンバー男女比

パトランに参加するメンバーの男女比の割合です。



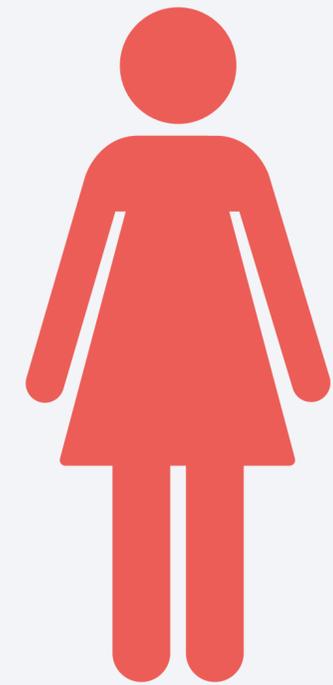
MEN

63%



WOMEN

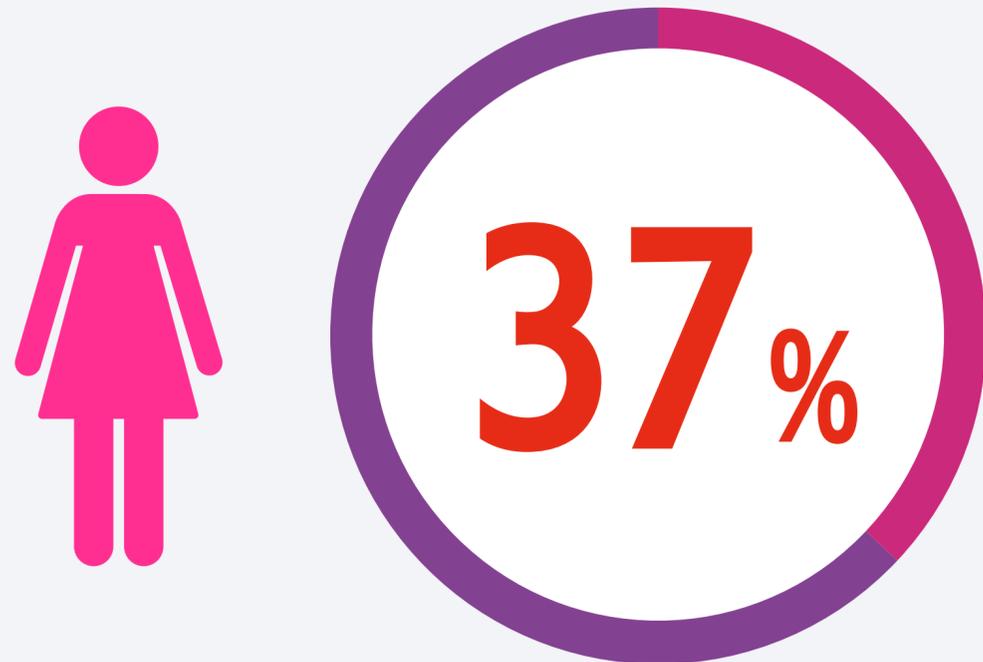
37%



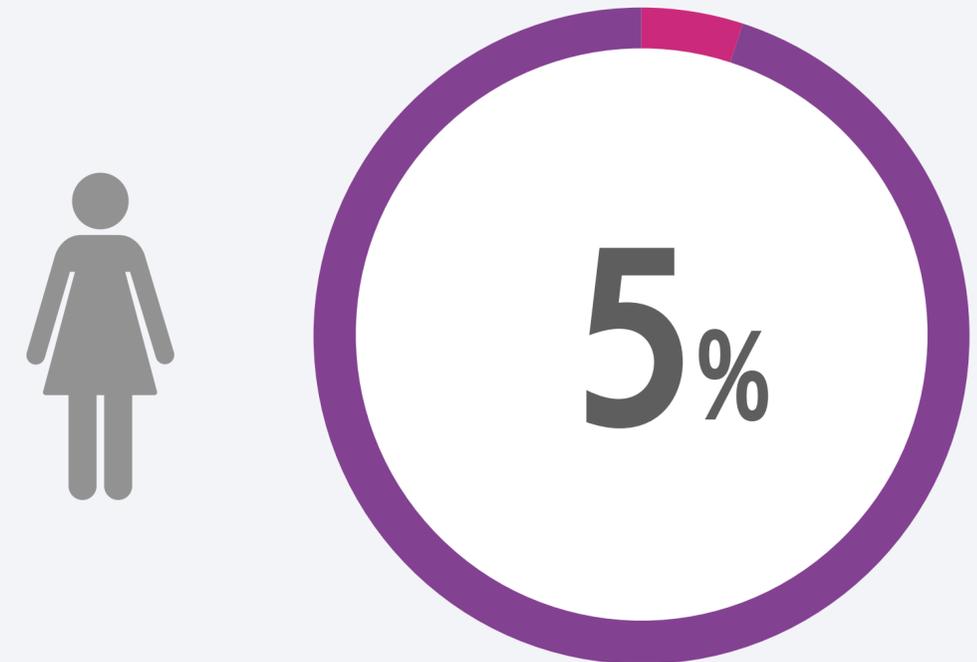
女性メンバーの割合

一般的なパトロールと比較し、女性メンバーの割合が高いことが特徴です。

パトランの女性の占める割合



一般的なパトロールの女性の割合





佐賀県鳥栖市

増田智恵子さん

癌と戦いながらパトラン

増田さんは癌と闘病しながら地域のためにパトランを続けています。原動力は何かの力になりたい、誰かの力になればいいなという思いです。全国の仲間の存在が励みになって支えられています。



行政連携事例

- 愛知県西尾市 -

西尾市と包括連携協定を締結

パトランでは初となる自治体との
包括連携協定を締結しました。



- 日本電解株式会社様 -

企業によるパトランチーム設立

企業パトランチームを設立し、社会貢献活動と社員のボランティア機会提供及び健康促進を目的に定期的な活動をいただいています。





2022.6.4^{SAT}



PATROL

YouTube Liveで
オフ会も開催!!!



RUN

Supported by
modern projet



DAY

きねや足袋
LEDLENSER



受賞歴



YOUNG
JAPAN
ACTION
第1回大賞

2015



第12回
マニフェスト大賞
優秀賞受賞

2017



第6回
スポーツ振興賞
「スポーツ庁長官賞」
受賞

2018



CONTEST
ソーシャル
インパクト賞
最終ノミネート

2021



スポーツ庁
SPORTS IN
LIFEアワード
優秀賞

2022



スポーツ庁
SPORTS IN
LIFEアワード
優秀賞

2022年1月にスポーツ庁主催
「SPORTS IN LIFE アワード」にて
パトランの取り組みが優秀賞を受賞しました。
室伏幸治長官よりトロフィーと表彰状を
いただきました。

VISIONの提示

モチベーション維持

余白を残す

共通言語をつくる



MUNAKATA
ADVENTURE

社会貢献
マラソン

2022.
3.20 SUN
START!

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

今までにない
冒険型マラソン
ふたたび!

天使のはごろも
PRESENT!
当日、大会で使用可能

2022 MUNAKATA
ADVENTURE

会場 福岡県宗像市エリア 申込期間 2021年12月1日(水)~2022年2月28日(月)



2021.
10.10 SUN
CLEAN UP!

THE NIPPON FOUNDATION **海と日本** PROJECT

さあ、
今度の
冒険は海だ。

2021 MUNAKATA
ADVENTURE
Lite

囚われの海の女神救出編

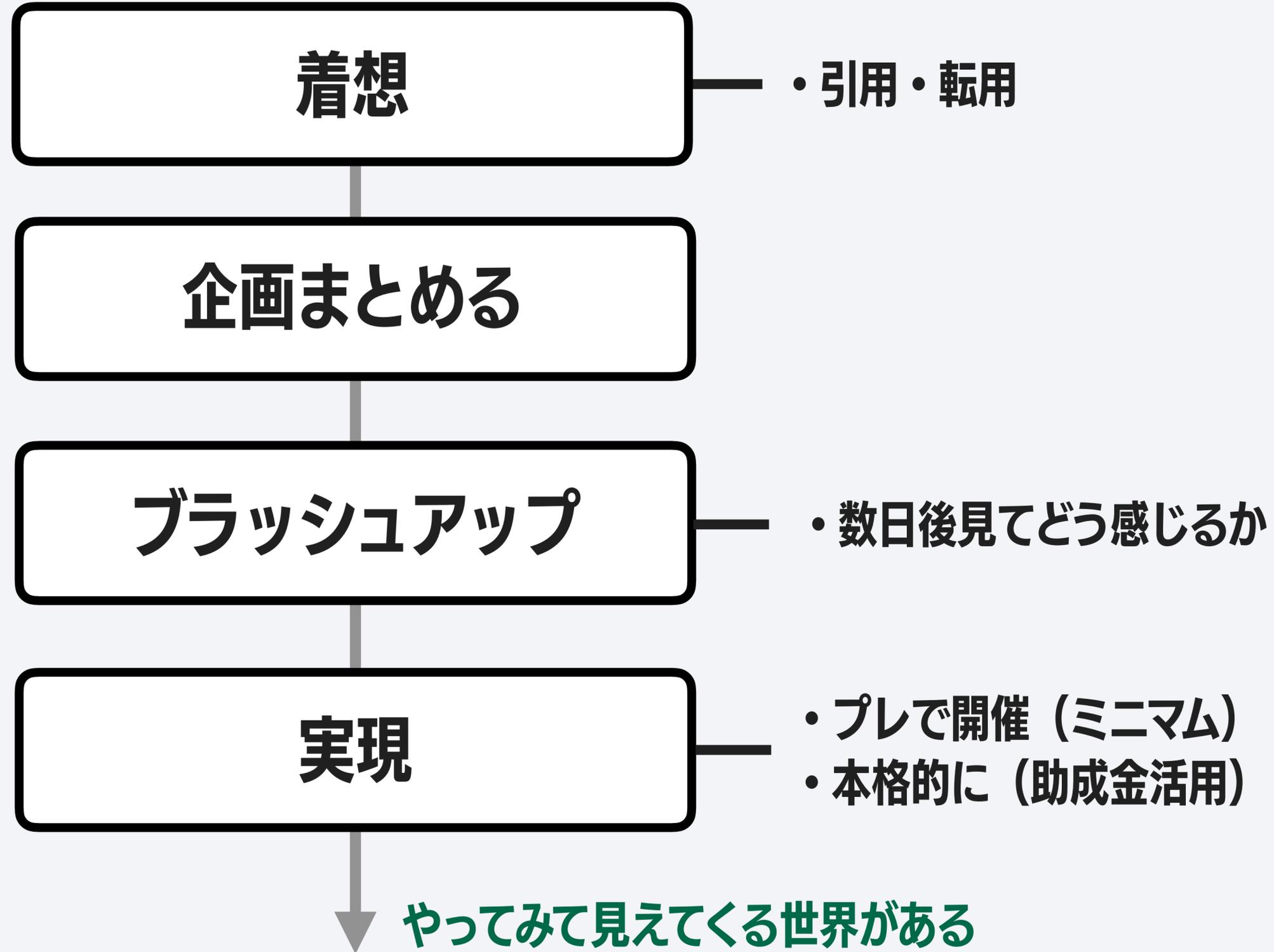
アドベンチャーライト 子供と一緒に走って遊ぶ冒険ごみ拾い

会場 道の駅むなかた 申込期間 2021年8月1日(日)~9月30日(木) [詳しくはこちらへ](#)



人・モノ・カネの視点から

アイデア (企画)



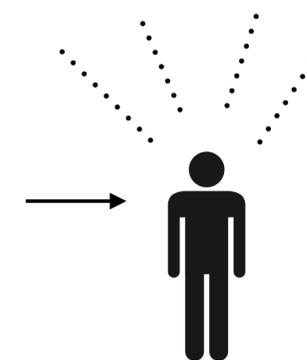
実現したい社会像

OUR VISION

すべての人たちに居場所と役割があり、心豊かに暮らせる社会

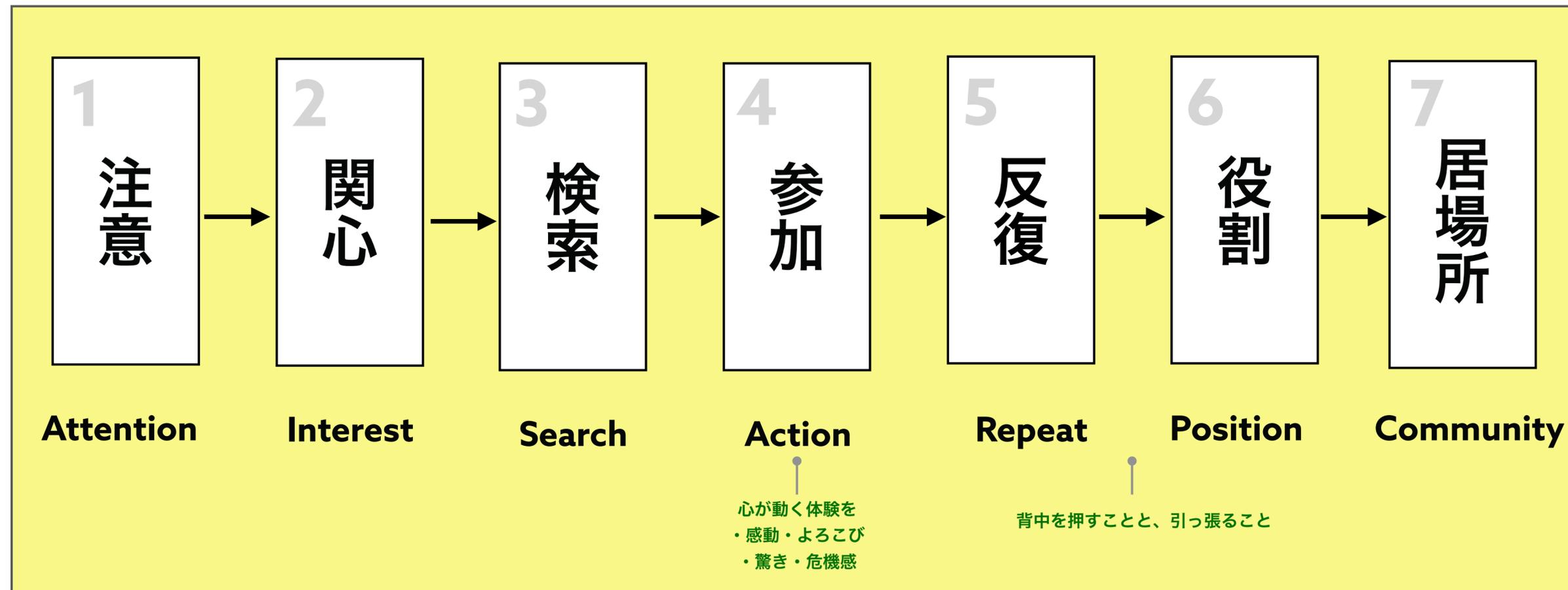


GOAL

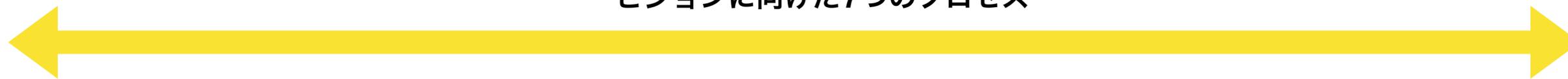


Well being

- 心豊かに暮らす
- ↓
- 社会関係資本がある
- ・つながりができる
- ・一人じゃない



ビジョンに向けた7つのプロセス



OUR MISSION

一人ひとりに意欲が育まれる機会を



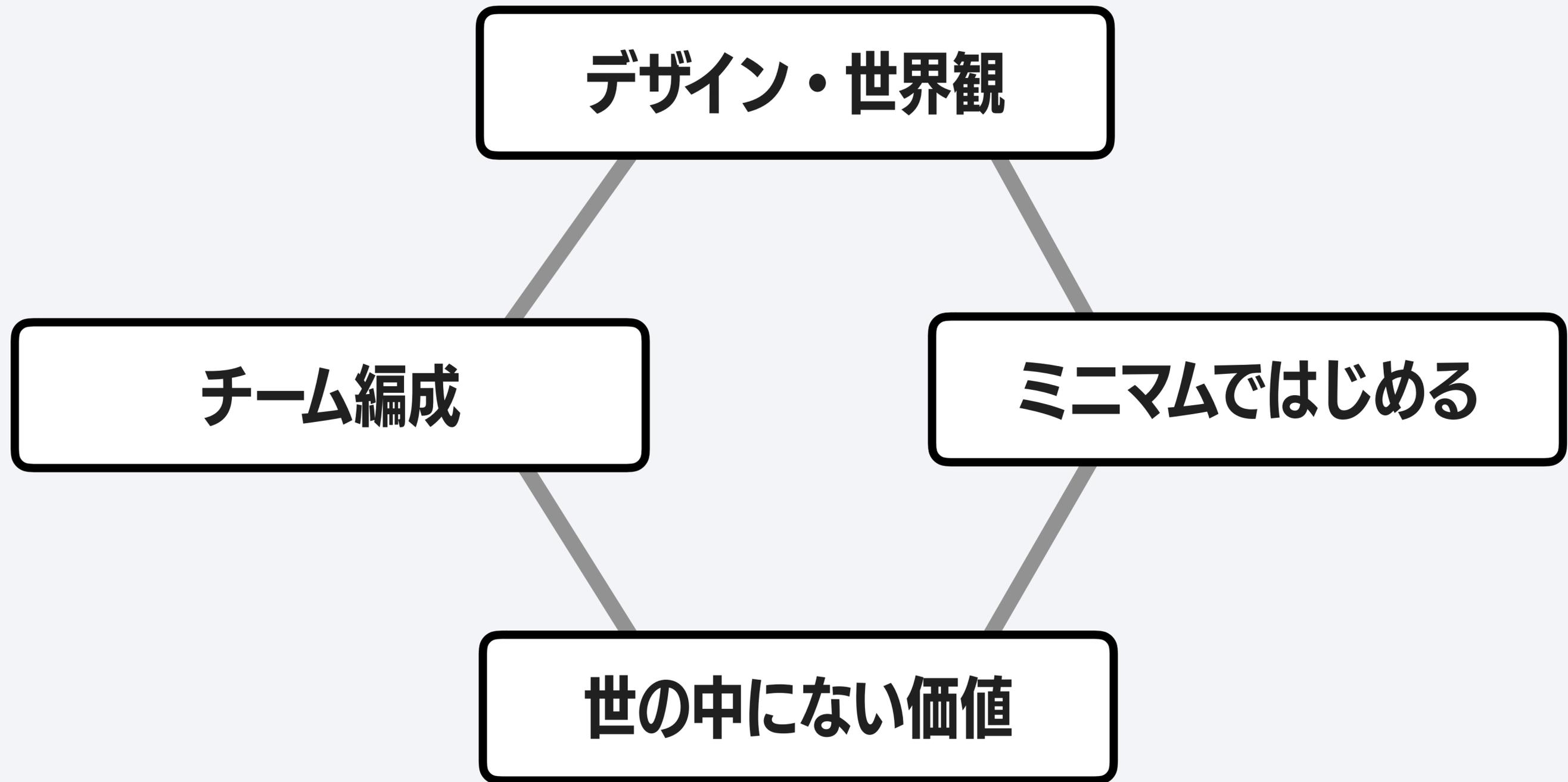
メインターゲット

- ・生きづらさを感じている
- ・人とつながりたい欲求がある
- ・自分ではつながりを作れない人

サブターゲット

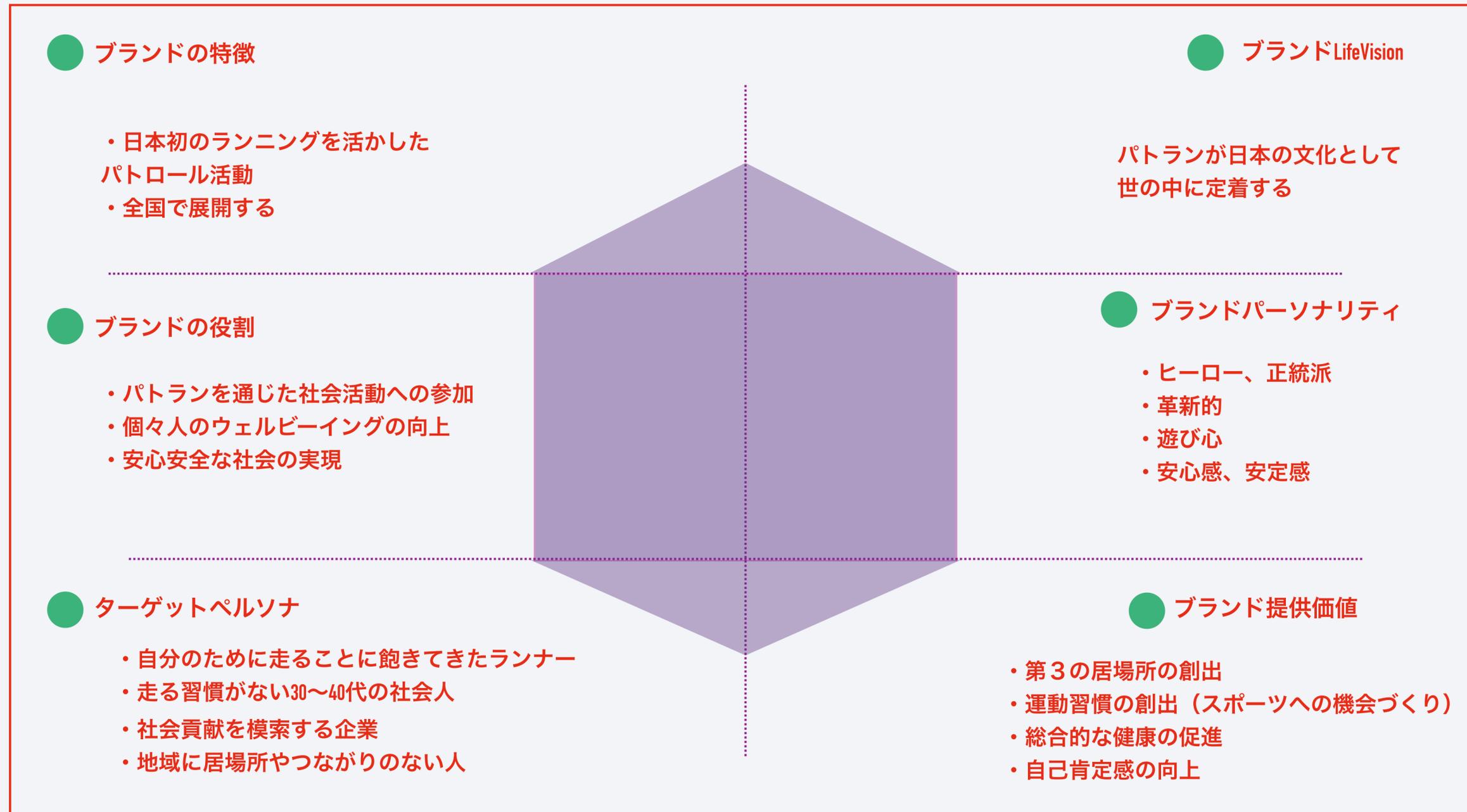
- ・地域を良くしたい思いがある人
- ・健康維持やダイエットしたい人

：アイデア（企画）



デザイン・世界観

BRAND IDENTITY PRISM



：人（誰とやるか）

チーム編成



チームは4～7人で構成

- 人の話が聞ける人で構成
- ややこしい人は入れない

チームの熱量を合わせる

- 意見を聞く場をしっかりとつくる
- 定期的なミーティング（最低月1）

2層構造

- 事務局と実行委員会にレイヤー分け

： 支援の種類



：カネ

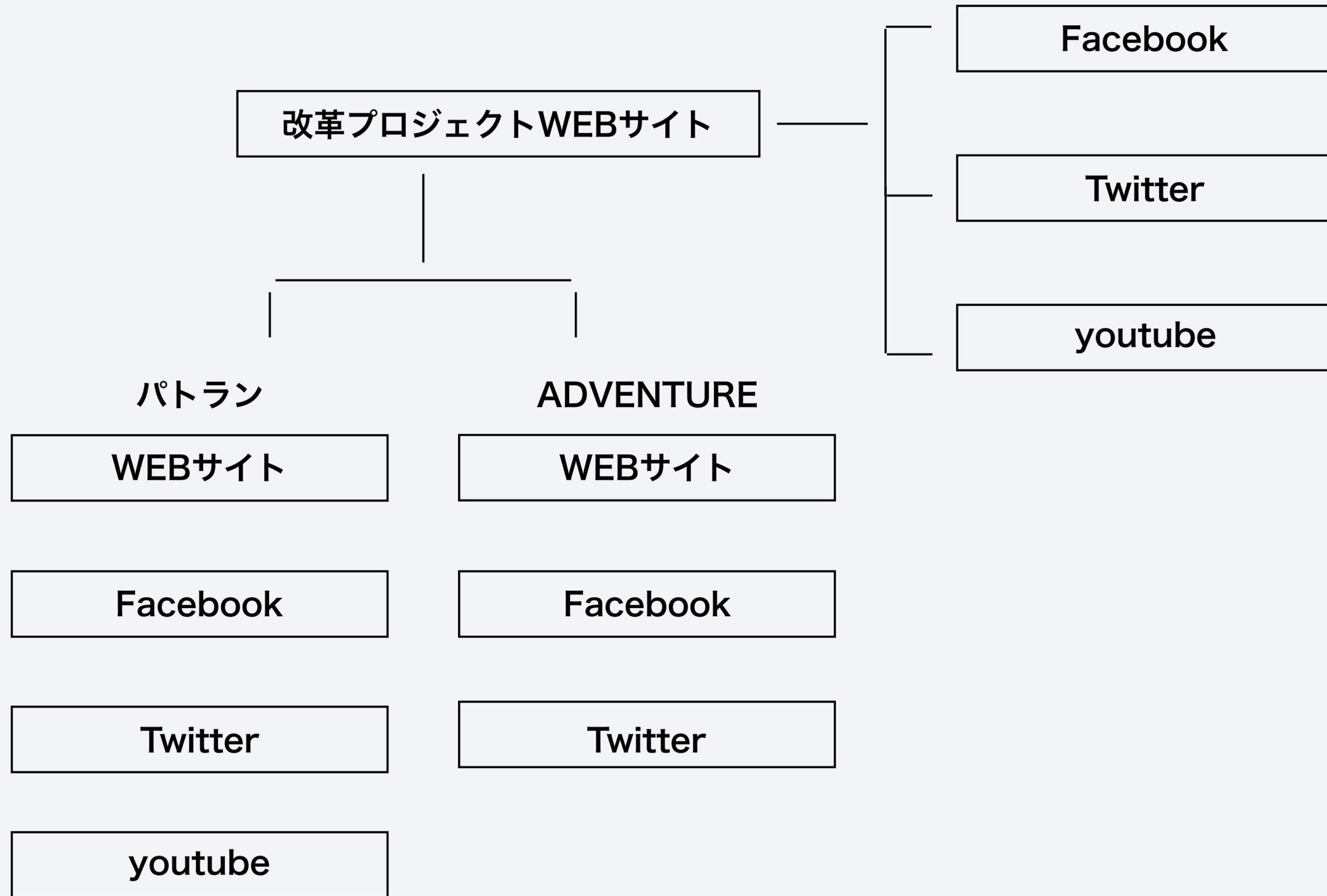
寄付支援

団体支援

or

活動支援

: 広報

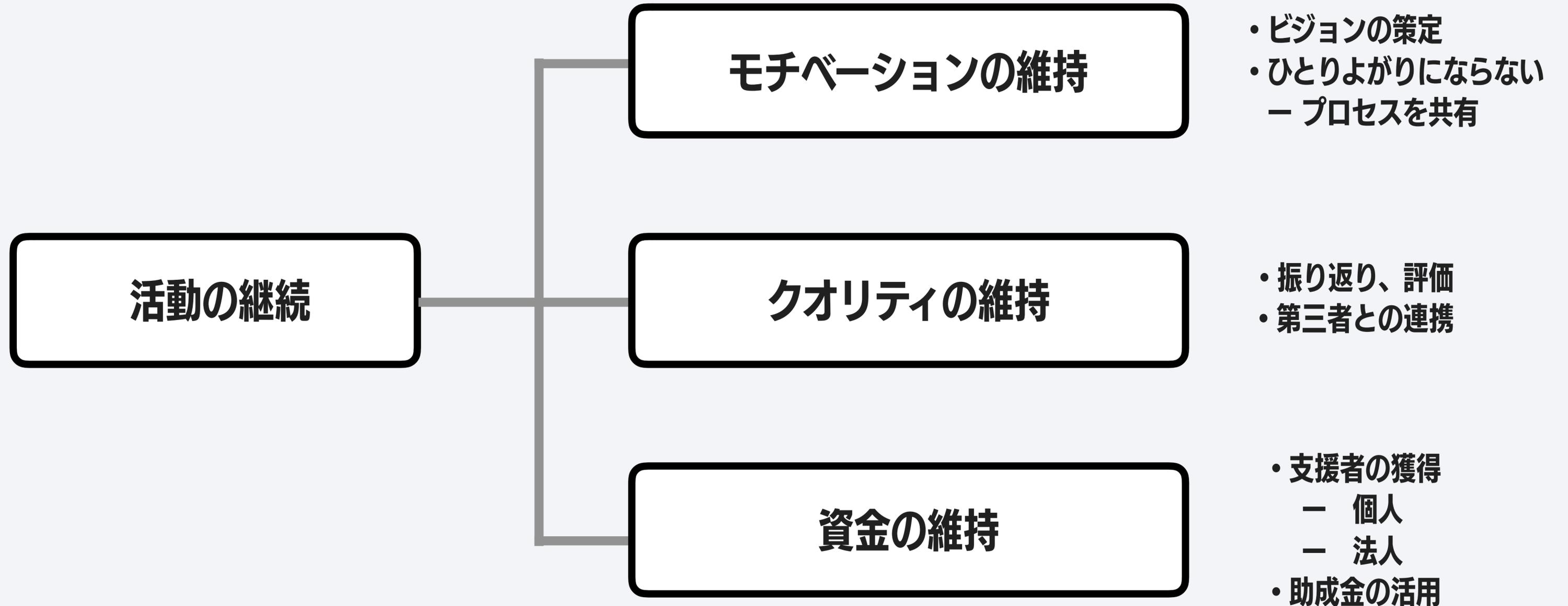




最も重要なのは

継続

： 継続において重要な要素



最後に

- **市民活動は結果<プロセス**
- **共感の世界（描きたい世界を言葉にする）**
- **ウルトラマンよりゴレンジャイ**